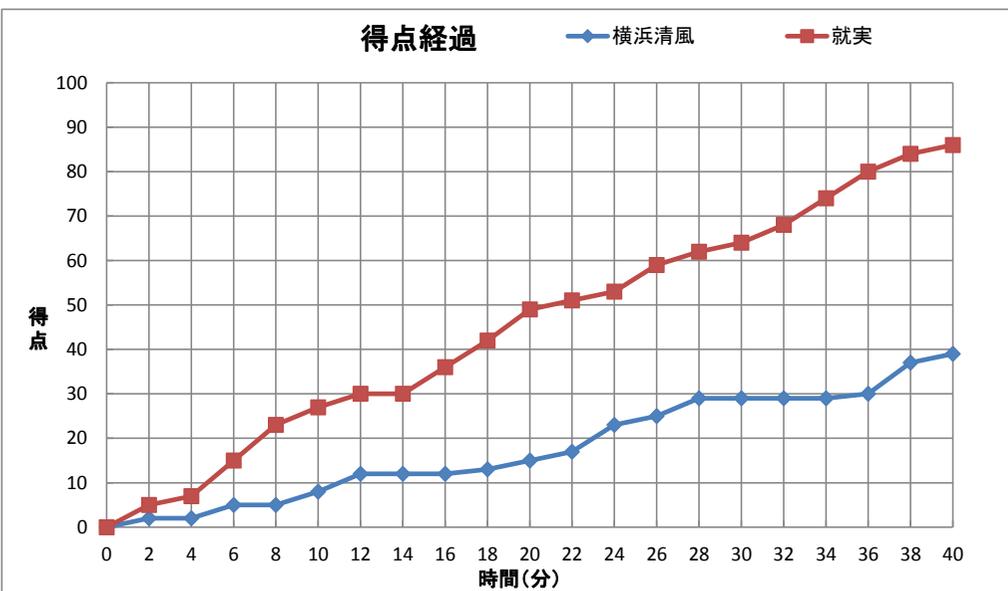


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子		平成27年7月31日		10:00 開始													
3回戦		山城総合運動公園体育館		G													
横浜清風		39		86													
(神奈川県)		<table border="1"> <tr><td>8</td><td>1st</td><td>27</td></tr> <tr><td>7</td><td>2nd</td><td>22</td></tr> <tr><td>14</td><td>3rd</td><td>15</td></tr> <tr><td>10</td><td>4th</td><td>22</td></tr> </table>		8	1st	27	7	2nd	22	14	3rd	15	10	4th	22	◎ 就実	
8	1st	27															
7	2nd	22															
14	3rd	15															
10	4th	22															
				(岡山県)													
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	小針 麗良	8	0	3	2	1	4	久山 羽菜	6	0	3	0	0				
* 5	盛合 優花	0	0	0	0	0	* 5	藤本 鈴	12	0	6	0	3				
* 6	北本 有架	6	0	2	2	2	6	藤原 麻衣	6	0	3	0	0				
* 7	樽松 芽生	18	2	5	2	3	* 7	折居 七海	23	0	10	3	1				
8	佐藤 桃	0	0	0	0	1	8	青木 翔菜琳	2	0	1	0	1				
9	上野 真愛	0	0	0	0	1	* 9	塩見 あずさ	12	1	4	1	3				
10	伊原 星	0	0	0	0	0	10	岡田 七海	2	0	1	0	0				
11	西村 綾	0	0	0	0	0	* 11	那須 愛加	7	0	2	3	1				
* 12	児島 秋穂	0	0	0	0	2	* 12	田村 幸子	14	0	7	0	1				
13	竹村 厚美	0	0	0	0	0	13	平尾 美玖	0	0	0	0	0				
14	西畑 芽衣香	7	1	1	2	2	14	吉長 夏生	0	0	0	0	1				
15	長岡 実優	-	-	-	-	-	15	森 夕佳	2	0	1	0	1				
コーチ	出川 啓子					0	コーチ	佐原 雅明					0				
Aコーチ	石井 美千夫						Aコーチ	斎藤 理恵									
合計		39	3	11	8	12	合計		86	1	38	7	12				
主審: 柏原 琢磨																	
副審: 石嶺 良方																	



CTO	1・2P		3・4P		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	6:47	16:57	33:15	36:15	:	:	:	:
TeamB	:	:	31:21	:	:	:	:	:

〔戦評〕
2回戦足羽との延長戦の末、劇的な勝利あげた横浜清風と1.2回戦接戦をものにし、波に乗る就実との一戦。第1P、開始20秒で清風#5が負傷。#9を投入。就実は、#7のポストプレーや#5#9のジャンプシュート、ドライブインで得点を重ねる。対する清風は#7が得点するも、思うように得点が伸びない。残り4分#14の3Pが決まり12対5とするが、単調な攻めからリバウンドを奪われる。就実は#7のインサイドを起点に確実に得点を重ねる。残り30秒清風#7の3Pで得点するも、27対8で就実が大量リードする。
第2P、清風は2-3のゾーンに変え、就実のオフェンスリズムを崩しにかかるが、中外の合わせが機能し、#7#12#8が加点。清風も何とか反撃したいところだが、就実のタイトなディフェンスに攻めあぐむ。清風はディフェンスをマンツーマンに変え就実の得点を抑えようとするが、積極的な攻めで勢いは止まらない。49対15で後半へ。
第3P、両チームハーフコートマンツーマン。清風はボールマンに仕掛け、ミスを誘う。残り3分就実#7と#12のハイローポストの合わせが決まり、59対23とする。清風はスクリーンを使いながら攻撃するが得点に結びつかない。残り30秒で就実#7のゴール下の力強いプレーで64対29とさらにリードを広げ最終ピリオドへ。
第4P開始早々、就実#11のスティールで得点。その後も、徹底したディフェンスで清風に得点を許さない。就実は、獲得したリバウンドを確実に得点につなげ、さらに引き離し、全員出場で最後は86対39でベスト8進出を決めた。清風は昨日の激戦の疲れが少し見えた試合であったが、最後まで諦めず戦った選手の健闘を称えたい。

戦評: 波多野 清子 記録: 鳥羽高校